

閲覧提示

記号の説明

🚫 禁止事項 ⚠️ 警告・注意事項 💡 操作、使用の提示

はじめに

HOT DOG BUNモーターの動画マニュアルと取扱説明書が用意しております。ご使用前に、HOT DOG BUN モーターの動画マニュアルをご覧になった後、本説明書をよくお読みください。

取扱説明書PDFダウンロード



取扱説明書のPDFファイルは下記リンクよりダウンロードできます。
www.yconionapp.com:8080/userManual/HOT-DOG-BUN_User-Manual.pdf

動画マニュアル



動画マニュアルは下記のURLからご覧いただけます。
<https://youtube.com/channel/UC8DQOWgKrTRWy7NyGZm-Gw/search?query=HOTDOG>

製品の概要

HOT DOG BUNモーターは「YC Onion」アプリを通じて他のデバイスと連動できます。

HOT DOG 3.0 電動スライダーと連動できるデバイス：ジンバル (DJI Ronin シリーズ、Zhiyun WEEBILL シリーズ)；LEDライト (YC Onion Energy Tube、YC Onion Pudding)；電動雲台

※ご注意：ファームウェアとアプリのアップデートにより、対応できるデバイスが増える場合があります。公式ウェブサイトに公開されている最新の製品情報をご参照ください。

HOT DOG BUNモーターに1.3インチのOLED ディスプレイがあり、主な情報がディスプレイに表示されます。

モーターに多機能ノブもあり、モーターの速度を調整できます。

HOT DOG BUNモーターは2.5mmケーブルポートを備えており、カメラのシャッターを制御できます。

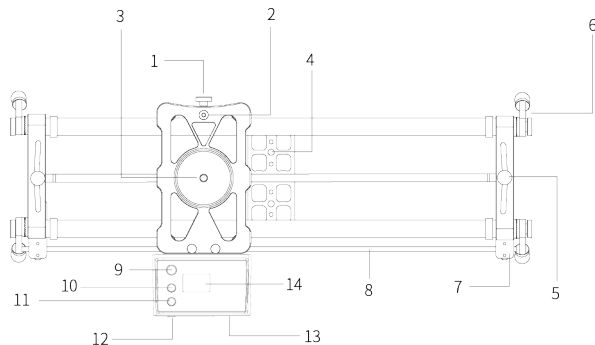
HOT DOG BUNモーターはホットスワップ (Hot swap) 機能を備えており、外部バッテリーとUSB Type-Cで同時にモーターへ給電している時、電源を切らずに外部バッテリーかUSB Type-C給電に切り替えます。

HOT DOG BUNモーターはAB点メモリ機能があり、前回設定したAB点の位置を使用できます。

HOT DOG BUNモーターの水平耐荷重は20kg、45°斜め耐荷重は14kg、90°垂直耐荷重は6.5kgです。

- 💡 ・「YC Onion」アプリのアップデートにより、連動できるデバイスが増える場合があります。
- ⚠️ ・カメラを制御できない状況避けるために、純正レリーズケーブルをご使用ください。
 - ・AB点メモリ機能は前回設定したAB点だけ記憶します。AB点をリセットすると、前回の設定は削除されます。AB点をリセットしない場合、前回の設定は削除されません。
 - ・スライダーの耐荷重データは自社テストの結果です。

製品の概要



- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 - ロックノブ | 9 - 多機能ノブ |
| 2 - 水準器 | 10 - ボタンA |
| 3 - 3/8インチネジ | 11 - ボタンB |
| 4 - 1/4インチと3/8インチネジ穴 | 12 - 電源ボタン |
| 5 - フォローフォーカス調整部 | 13 - バッテリーホルダー |
| 6 - ARRIサポート足 | 14 - OLED ディスプレイ |
| 7 - バックル | 15 - 2.5mmケーブルポート |
| 8 - ベルト | 16 - USB Type-C ポート |

アプリダウンロード



公式サイト <http://yconionapp.com> で、もしくはQRコードをスキャンして「YC Onion」アプリをダウンロードしてください。

*iOS 11.0以降のバージョンが必要です。

*Android 6.0以降のバージョンが必要です。

バージョンアップにより、対応できる言語は増える場合があります。

モーターへの給電方法

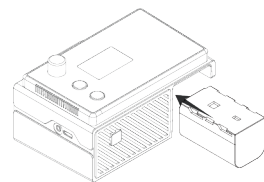
外部バッテリー

スライダーを使う際には、

Sony F550 /F750/F970バッテリー

(別途購入の必要あり)

をバッテリーホルダーに差し込みますと、モーターに給電できます。



モバイルバッテリー

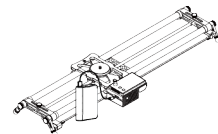
5V/2A以上の出力に対応したモバイルバ

ッテリーが必要です。Type-Cケーブルを

モーターとモバイルバッテリーに接続すると、

モーターに給電できます

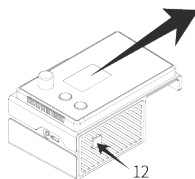
(10000 mAhのモバイルバッテリーは約3時間使用できます)。



モーターの操作方法

1. 電源のオン/オフ:

電源ボタン【12】を2秒間長押しすると、モーターの電源をオン/オフにできます。



```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Stop      [  ]
DIR: -----
Ver: 1.3      [X]
```

2. ビデオモード:

ボタンA【10】を押しながら、モーターを左側に動かします。ボタンを離すとモーターが止まります。多機能ノブ【9】を短押しして、開始位置A点が設定されます。

```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Running  [  ]
DIR: <<<<<
Ver: 1.3      [X]
```

A点の設定が完了した後、STA項目に[A]が表示されます。

```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Set A    [ A ]
DIR: <<<<<
Ver: 1.3      [X]
```

ボタンB【11】を押しながら、モーターを右側に動かします。ボタンを離すとモーターが止まります。多機能ノブ【9】を短押しして、終止位置B点が設定されます。

```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Running  [ A ]
DIR: >>>>>
Ver: 1.3      [X]
```

B点の設定が完了した後、STA項目に[AB]が表示されます。

```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Set B    [ AB ]
DIR: >>>>>
Ver: 1.3      [X]
```

A点とB点の設定が完了した後、多機能ノブ【9】を短押しすると、「Video」モードに入れます。

```
MODE: Video   [|||||]
STA: Stop     [ AB ]
DIR: At B     [Once ]
SPD: 100%    [X]
```

ご注意: STA項目に[Set Err]が表示されると、AB点位置の設定にエラー起きました。手順2からやり直してAB点の位置を設定してください。

```
MODE: Set AB  [|||||]
STA: Set Err  [  ]
DIR: <<<<<
Ver: 1.3      [X]
```

3. 作業モード:

ボタンA【10】を短押しすると、モーターはA点に向かって移動します；
ボタンB【11】を短押しすると、モーターはB点に向かって移動します；
作業中に多機能ノブ【9】を短押しすると動作を開始/停止にできます；
電源ボタン【12】を短押しすると、自動往復モードをオン/オフにできます。

```
MODE: Video   [|||||]
STA: Running  [ AB ]
DIR: <<<<<   [Once ]
SPD: 100%    [X]
```

4. 速度の調整:

「Video」モードで多機能ノブ【9】を回すとモーターの速度の調整ができます。

5. メモリ機能:

メモリ機能とは設定したAB点の位置を記憶する機能です。前回設定したAB点の位置だけ記憶できます。

1. 「Set AB」モードで多機能ノブ【9】を2秒間長押しして、「Video」モードに入り、前回設定したAB点の位置が使えます。
2. ご注意: STA項目に「ResetAB」が表示されるとメモリ機能が無効となり、無効になった原因は前回のAB点の位置が正しく設定されていない、「Set AB」モードでモーターを動かした、システムエラーなどが原因になります。
3. アプリでモーターと接続した後、メモリ機能ボタンを押しますと、前回設定したAB点の位置が使えます。
4. ご注意: もしモーターが正常に動作していない場合は、メモリ機能が無効かどうかを確認してください。無効になった原因は前回のAB点の位置が正しく設定されていない、「Set AB」モードでモーターを動かした、システムエラーなどが原因になります。
5. メモリ機能を使用するにはファームウェアを1.2以降のバージョンにアップデートする必要があります。「ファームウェア更新」項目にファームウェアバージョンの確認方法をご参照ください。

6. ファームウェア更新:

1. BluetoothとGPSをオンにします。
2. 「YC Onion」アプリを開いて、モーターと接続してください。ページの右上にあるメニューをクリックして、ファームウェア更新をクリックした後、ファームウェア更新ページに入れます。
3. モーターの電源ボタン【12】を約2秒長押しして電源をオフにしてください。
4. 多機能ノブ【9】を押してください。多機能ノブ【9】を押して離さないまま電源ボタン【12】を約5秒長押しして、モーターを「ファームウェア更新」モードに入りさせます。
5. ファームウェア更新中は一時停止またはキャンセルすることができません。「ファームウェア更新」モードを解除したい場合はページにある「キャンセル」をクリックして、モーターのボタンB【11】を押してください。



Bilibili - 中国語字幕



YouTube - 英語字幕

アプリとファームウェアのアップデートにより、製品の操作方法が変更されることがあります。詳細については、QRコードをスキャンして動画マニュアルをご参照ください。

7. ファームウェアの初期化:

もしエラーが起きてモーターの電源を入れられない場合は、以下の手順に従ってファームウェア初期化してください。

1. 多機能ノブ【9】を押したまま電源ボタン【12】を約5秒長押しすると、モーターが「ファームウェア初期化」モードに入ります。
2. BluetoothとGPSをオンにします。
3. 「YC Onion」アプリを開いて、モーターと接続してください。ページの右上にあるメニューをクリックして、ファームウェア更新をクリックした後、ファームウェア更新ページに入れます。
4. 「ファームウェア初期化」ボタンを押しますと、初期化が実行されます。
5. プロGRESSバーが100%になるまでお待ち下さい。
6. PROGRESSバーが100%になると、「初期化が完了した」ダイアログが表示されます。ファームウェアの初期化が完了した後、モーターは自動的に再起動します。



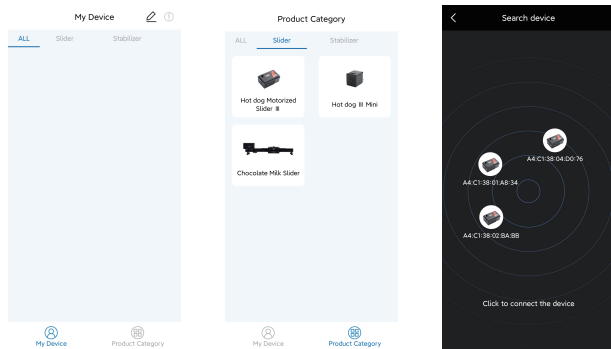
Bilibili - 中国語字幕



YouTube - 英語字幕

アプリとファームウェアのアップデートにより、製品の操作方法が変更されることがあります。詳細については、QRコードをスキャンして動画マニュアルをご参照ください。

作業モード



HOT DOG BUNモーターの電源を入れて、スマートフォンのGPSとBluetoothをONにしてください。「YC Onion」アプリを開いて、カテゴリーの「スライダー」を選択し、お持ちのデバイスを選択してください。検出されたデバイスをクリックすると、デバイスとの接続を行い、「My Device」に「スライダー」が表示されます。



bilibili



Youtube

詳細については、QRコードをスキャンして動画をご参照ください。

モーターのボタンの説明

1. モーターの移動:

ボタンA【10】かボタンB【11】を長押ししてモーターを移動します。DIR項目に「<<<<」か「>>>>」が表示されます。ボタンを離すとモーターが止まり、STA項目に「Running」から「Stop」に切り替わります。

2. A点とB点の設定:

「Set AB」モードに多機能ノブ【9】を短押しするとA点とB点が設定されます。STA項目に「AB」が表示されます。

3. 「Video」モード:

A点とB点の設定が完了した後、多機能ノブ【9】を短押しすると、ビデオ撮影モードに入ります。MODE項目に「Video」が表示されます。

4. 一時停止ボタン:

「Video」と「T-Lapse」モードで、多機能ノブ【9】を短押しすると一時停止となり、STA項目に「Pause」表示されます。

5. 自動往復:

「Video」と「T-Lapse」モードで、電源ボタン【12】を短押しすると自動往復モードに切り替え、DIR項目に「[Once]」から「[Cycle]」に切り替わります。

6. 折返し:

「Video」モードで、反対方向のボタンを押すと、モーターが折返して移動します。

7. AB点をリセット:

多機能ノブ【9】を約2秒長押しすると、モードが切り替われ、「Set AB」モードに切り替えます。

OLED ディスプレイの説明

1. MODE:

ABポイント設定モード「MODE: Set AB」、
ビデオ撮影モード「MODE: Video」、
タイムラプスモード「MODE: T-Lapse」。

2. STA:

停止「Stop」、一時停止「Pause」、動作中「Running」。

3. [AB]:

ABポイントの設定。

4. DIR、<<<< Or >>>>:

移動の方向: 左向きか右向き。

5. [Once]、[Cycle]:

片道 [Once]、自動往復 [Cycle]。

6. SPD:

モーターの移動速度、1%-100%に調整可能。

7. Bluetoothアイコン:

アプリと接続した後、ディスプレイ右下のBluetoothアイコンは「未接続」
から「接続済み」に変わります。

8. バッテリーアイコン:

モーターの電源を入れた後、ディスプレイの右上にバッテリー残量アイコン
あるいはUSB給電マークが表示されます。

9. ファームウェアバージョン:

ディスプレイの右下に表示されるVerはモーターのファームウェアバージョン
です (1.3以降のバージョンが必要)。

仕様

商品名 YC Onion Hot Dog 3.0 電動スライダー

型番 60cm:MHDB60_B / 80cm:MHDB80_B

100cm:MHDB100_B / 120cm:MHDB120_B

素材 アルミニウム合金、カーボンファイバー

寸法 (in / cm) 60cm:2.17×0.92×0.39in / 66.3×28.2×12cm

80cm:2.83×0.92×0.39in / 86.3×28.2×12cm

100cm:3.49×0.92×0.39in / 106.3×28.2×12cm

120cm:4.14×0.92×0.39in / 126.3×28.2×12cm

スライダーの重さ (lb / kg) 60cm:5.02lb / 2.28kg

80cm:5.24lb / 2.38kg 100cm:5.46lb / 2.48kg 120cm:5.68lb / 2.58kg

モーターの重さ (lb / kg) 1.444lb / 0.655kg

水平耐荷重 (lb / kg) 44lb / 20kg

モーター≤45°斜め耐荷重 (lb / kg) 31lb / 14kg

モーター≤90°垂直耐荷重 (lb / kg) 14lb / 6.5kg

バッテリー稼働時間 F970電池≈11時間 F750電池≈8時間 F550電池≈4時間

OLED ディスプレイ 1.3インチ

ネジ穴 上部3/8インチ 底部3/8インチと1/4インチ両方対応

モーター機能 ABポイント設定、ビデオ撮影モード、タイムラプスモード、
多軸運動機能、機能アップデート、ファムウェア更新

APP対応機種 Android6.0以降が必要、iOS11.0以降が必要

スライダー機能 手動/電動パラレル撮影、手動/電動パノラマ撮影、
手動/電動トラッキングショット